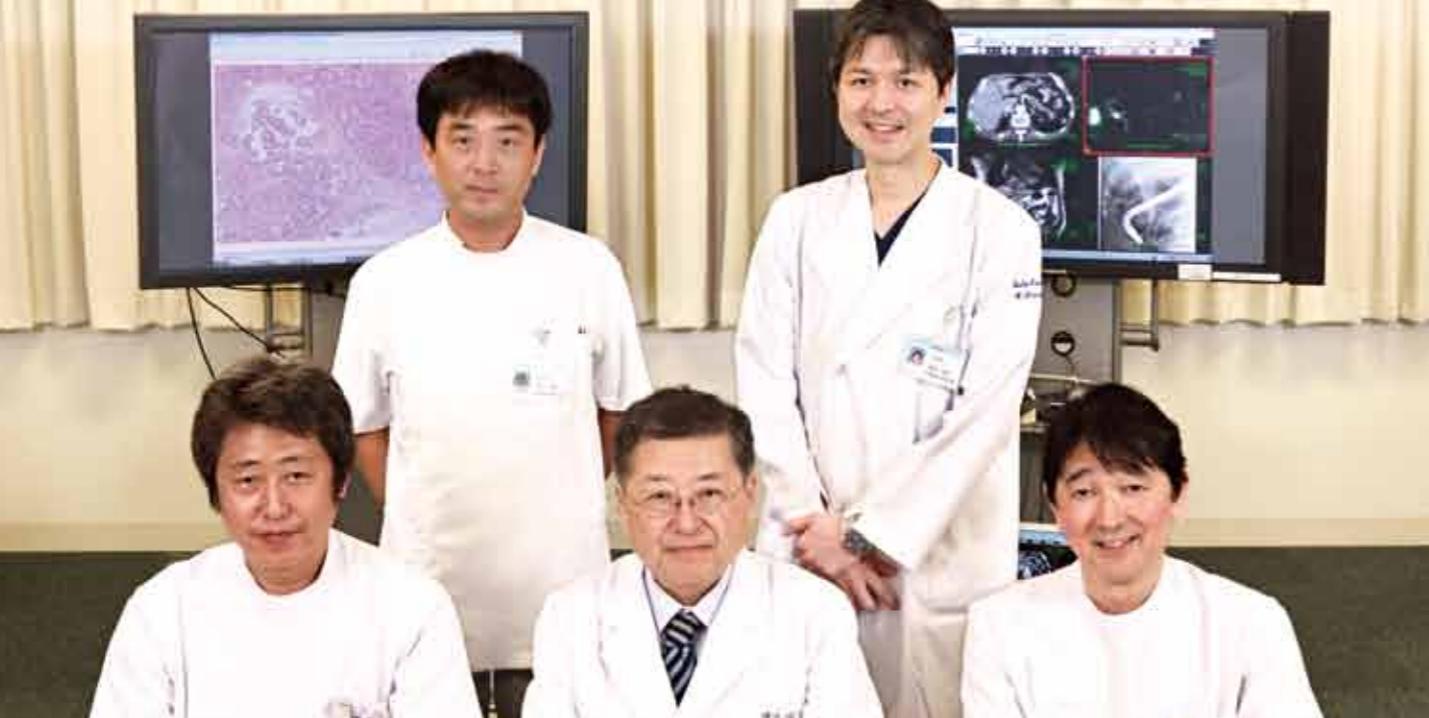


かけはし

【特集】胆道・膵疾患外来

正確な診断と安全な手術で
早期治療、根治を目指す



がんになっても
自分らしく生きるために
chapt-04 治療に伴う外見の変化へのケア

地域連携医療の紹介

インフォメーション

地域の未来をみつめてvol.04 地域に開かれた病院へ



2017年
11月
vol.91

ご自由にお持ちください



いつもは「病気になつたら行く場所」である病院が、この日は、ご自身の体や病気について学び、病院や医療に関心を持つていただく場所になり、来場者と職員が触れ合いながら笑顔あふれるイベントとなりました。

ほかにも福井工業大学デザイン学科と協同で実施しているアート活動やボランティアによる催しといった、入院生活や通院の待ち時間などに彩りを添える活動、市民公開講座や出張教室など地域の皆さんと医療つなぐ各種イベントを積極的に行っています。

私たち、病院という特性を生かした取り組みを通じて、地域の皆さんと一緒に学ぶコミュニケーションの場となるような、地域に開かれた信頼される病院を目指してまいります。

「病院」という、なんとなく「暗い」、「冷たい」というイメージがあるのでないでしょうか。当院は、そんなイメージを「明るい」「楽しい」「居心地の良い」に変えていく様々な取り組みを行っています。

9月下旬には、病院を開放して医療や健康、福祉に触れていただくイベント「済生会フェア2017」を開催。3年目となる今年は3700人の方が来場され、「つなげよう、ひろげよう、健康の輪」のテーマのもと、無料の健康診断や健康教室、病院のお仕事体験など、済生会ならではの多彩な企画を楽しんでいただきました。

地域の未来をみつめて

vol.04

地域に開かれた病院へ

県内の大規模病院では唯一の社会福祉法人である当院が、「済生の心」を胸に地域の未来を見つめ、地域の皆さんとともに取り組む活動(CSR活動)をご紹介していきます。

かけはし vol.91 2017年11月

発行 福井県済生会病院

〒918-8503 福井市和田中町舟橋7番地1

TEL: 0776(23)1111 (代)

[責任者] 笠原善郎 [編集] 経営企画室

理念

患者さんの立場で
考える

行動指針

私たちは、患者さんの立場にたって行動します
私たちは、信頼される医療を提供します
私たちは、チームワークを高め、活力溢れる職場をつくります

特 集

FEATURE

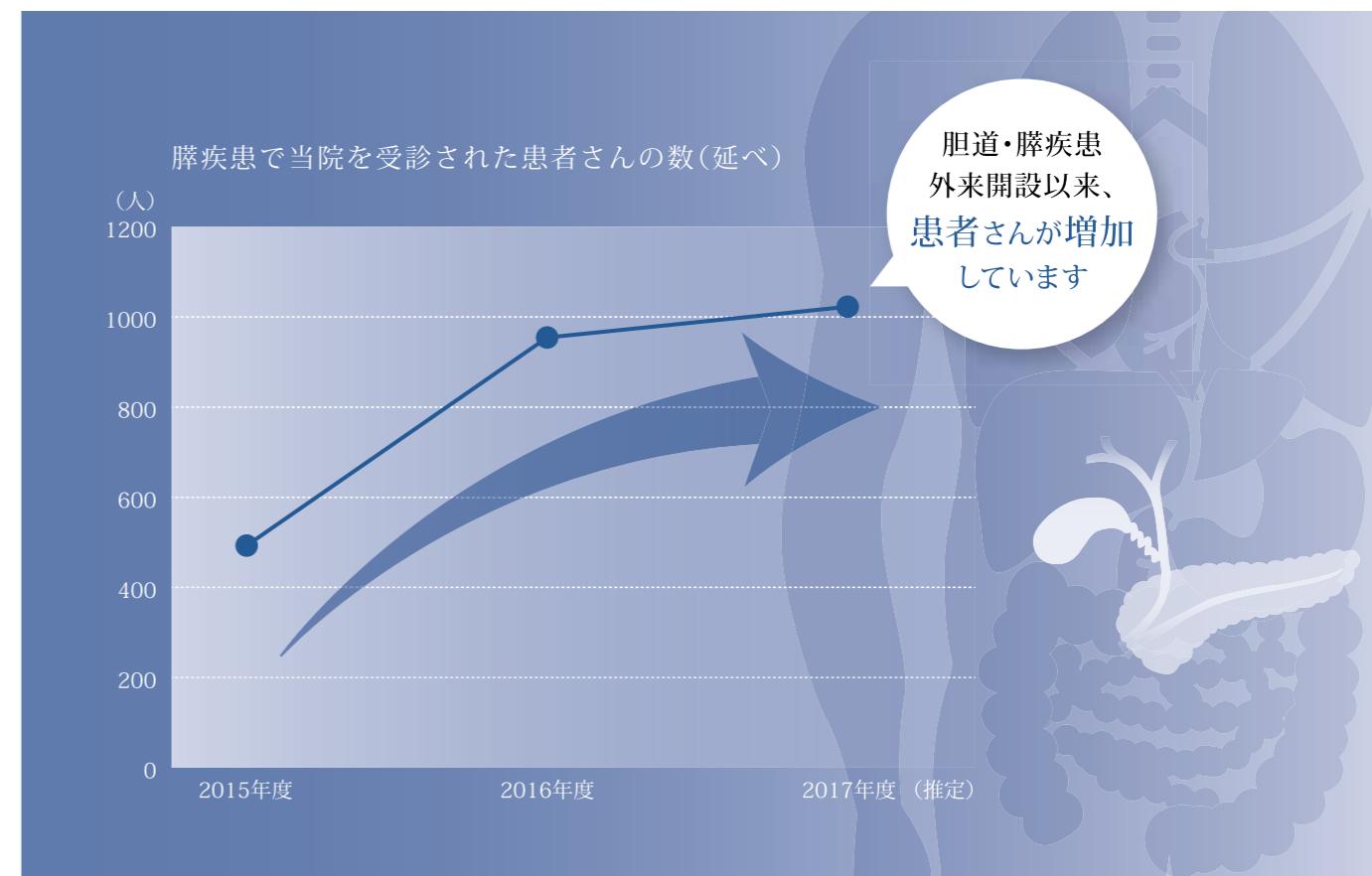
胆道・膵疾患外来

正確な診断と安全な手術で
早期治療、根治を目指す

2015年に県内初の「膀胱疾患外来」を開設して3年。

この間、無症状の方の膵がんを発見するなど、多くの実績を上げてきました。

今年4月には治療の範囲を胆道疾患にも広げ、「胆道・膵疾患外来」として体制を拡充しました。診断・治療が難しい胆道や膵臓の病気に対し、内科・外科の専門医がチームで取り組むことで、早期診断、適切な治療に繋げています。



主な疾患

臓器の役割

胆道・膵臓の働き

胆道・膵臓の働き

脾臓は胃の裏側にある細長い臓器で、消化酵素(膵液)を分泌する「外分泌機能」と、血糖をコントロールするインスリンなどのホルモンを分泌する「内分泌機能」を司っています。

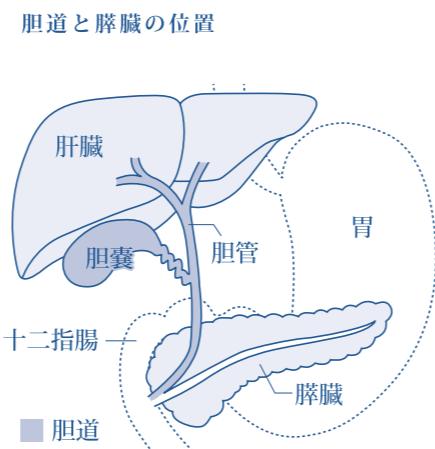
一方、胆道は肝臓でつくられた胆汁を十二指腸まで運ぶ通り道の総称です。消化の補助を行う胆汁を貯める袋状の「胆のう」と、胆汁が通り十二指腸に繋がる「胆管」とで構成されています。

胆道・膵臓に多い病気

また、採血による臍臓の酵素の異常値で見つかるケースもあります。進行すると「脾性糖尿病」を発症します。慢性脾炎は脾がんの高リスクであり、定期的な検査が必要です。

[図1] 主な疾患リスト

- 膵臓
 - ・急性胰炎
 - ・慢性胰炎
 - ・自己免疫性胰炎
 - ・胰臓がん
 - 胆道
 - ・胆囊結石・胆管結石
 - ・胆囊炎・胆管炎
 - ・胆囊腺筋腫症
 - ・胆囊がん・胆管がん



治療が困難な理由

早期発見・治療の重要性

胆道・膵臓の疾患は治療が難しいイメージがありますが、実は悪性（がん）の場合を除き、さほど困難ではありません。ただ、良性疾患の「慢性膵炎」はがんのリスクにも繋がるので、悪化を防ぐ必要があり

では、悪性の場合は何が「難しい」のでしょうか。ポイントは2つ挙げられます。
①初期段階で自覚症状がない場合が多く、早期発見しにくい

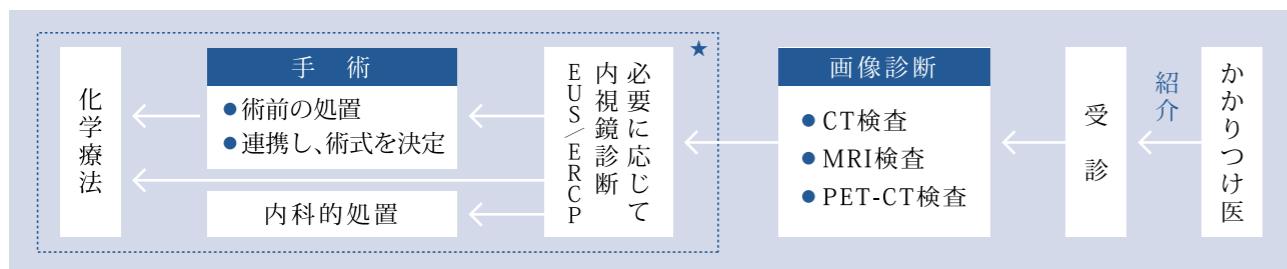
②脳道に腫瘍、二指脛、腓脛、腓脛など重要な臓器や血管、神経が集中し、転移しやすい場所である

重症化しているケースが多く、「難しい」と言われるのです。

口や縦脣管は流れ出て詰まるなど細菌感染をおこし、発熱や腹痛、黄疸等の症状がでます。短期間で状態が悪くなるケースがあるため、早期治療が重要です。ご自身の褐色尿で気づかれる患者さんがほとんどで、黄疸や褐色尿は良性・悪性問わず重要なサインですので、早めに受診をしてください。

を充分に把握し、内科と外科が綿密に連携。「がん」をはじめ「急性胆囊炎」などスピードを要する治療にも対応しています。また、症状の進行度によつて手術前の抗がん剤治療・放射線治療を併用することで、再発率の高い「脾がん」の治療効果を高めています。治療法は患者さんとの対話の中で決定していきますので、気になる症状を感じたらお早めにご相談ください。

[図2]治療の流れ



全症例を各科専門医が確認

胆道・膵疾患の専門医が揃った内科と外科がチームを組むことで、「確実な診断と切除の範囲(切離線)」を的確に示すことができるだけではなく、術後の合併症にも早急に対応できるようになります。これは検査・治療とともに充実しているからこそで、性を誇っています。

胆道・膵疾患外来は原則的に予約制で、まずは地域のかかりつけ医にご相談いただき、紹介された方が受診となります。

胆道・膵疾患外来は原則的に予約制で、まずは地域のかかりつけ医にご相談いただき、紹介された方が受診となります。

胆道・膵臓の病気に関するQ&A

- Q. 膵臓の病気は、アルコールが原因ですか？**
- A. 膵がんや膵炎のリスクのひとつとしてアルコールが挙げられます。慢性膵炎の場合はアルコールを控えていただく場合が多いです。お酒はほどほど量に留めることをおすすめしています。
- Q. 胆石は必ず取らないといけないものなのですか？**
- A. 胆石があっても、気付かずに生活している方も多いいらっしゃいます。炎症や痛みがあるなど生活に支障がなければ、取らなくても問題ありません。

胆道や膵臓に不安を覚えたたら 「胆道・膵疾患外来」へ

診察日／毎週火曜、水曜の午前
場所／本館1階A・Bブロック
(内科・外科総合外来)

予約・お問い合わせ／0776-23-1111(代)

▶もっと詳しく知りたい方は
ホームページへ

福井県済生会病院 胆道・膵疾患外来



検索

原則、予約外来制
(かかりつけ医からのご紹介)

治療法は複合的に判断

第一段階では、CT検査やMRI検査などの画像診断を行います。その結果をもとに、必要があれば内視鏡診断を行い、その後の治療方針(手術、化学療法、内科的処置など)が決定されます。内視鏡診断と実際に行われる治療の順序は、病気や状態によって前後することがあります。いずれの場合も各科の専門医による細やかな連携の上で患者さんとも相談し、適切に決定します(P-5図2)。

胆道・膵臓の病気の治療方針決定には、「外科治療ができるか否か」が

重要なポイントとなります。早期発見・早期治療が難しいがんに関して、手術ができる状態で発見されるのはおよそ40%程度ですが、切除できれば根治する可能性もあります。それほどまでに早期発見・早期治療が重要なのです。

当院では主に、胆石や腹腔鏡手術、がんの治療を行っていますが、疾患の進行度や全身状態により、手術、抗がん剤治療、放射線治療のいずれか、もしくは複数を組み合わせた治療法を選択します。特に、他のがんよりも高い技量が必要とされる膵臓がん・胆管がんの手術においては、先進の医療機器や手術器具を積極的に用いて、安全性と確実さを追及しています。



内科医長
野村 佳克 医師



外科医長
寺田 卓郎 医師



1. 内視鏡診断の様子。本外来では、麻酔を使って心身の負担を軽減するなどの配慮をしています。約95%の患者さんが「寝て起きたら終わっていた」と言われるほど。
2. チューブ先端のバスケットで、胆管の結石をキャッチ・粉碎し取り出すことが可能。
3. 内視鏡で造影された胆囊結石の像。コロコロした物が結石です。
4. 手術の様子。的確な手技が求められます。

外見療に伴う 変化へのケア



治療もひと段落。何とか仕事とも両立できそう。
でも最近は、薬の副作用で髪の毛が抜けたり
爪や皮膚の変色も気になる…。
え？こんな時に友達にショッピングに誘われちゃった！
この状態で出かけるのはちょっと…。どうしよう？

- column 男性もお気軽に ご相談ください

仕事や地域などで
人と関わる機会の
多い男性にとって
も、外見の変化は
切実な悩み。
ウイッグやメイク
に「なじみがない…」「男がするな
んて…」と敬遠される方もいらっ
しゃいますが、カバーの仕方は他
にもあります。オレンジクローバー
のスタッフがお悩みをお聞きし、治療法や状態に合わせて丁寧
にサポートします。



オレンジクローバーのスタッフが、
あなたらしく輝くお手伝いをします。

オレンジクローバーとは？

国立がん研究センターのアピアラント支援研修を受けたスタッフの
証。当院には3名が在籍し、ご相談に応じています。お悩み、相談ごと
がある方は、がん相談支援センター（南館1階）にお越しください。



がん放射線療法認定看護師
山岸郁代

外見のケアは本来の自分を取り戻すため
に行いますが、その方法は治療や患者さ
んによって多種多様。例えば、脱毛がある
からといって必ずしもウイッグが必要と
いうわけではありません。ご本人が納得
できる方法と一緒に考え、外見の変化に
対する悩みやストレスを軽減し、「社会性
を維持するお手伝い」をしていきます。

外見の変化に対するカバーの方法

爪のこと	皮膚のこと	眉毛・まつ毛のこと	手作りしてみよう
マニキュアなどを塗つ てカバーすると補強に なるだけなく、爪の色 も良くみせてくれます。	乾燥予防には保湿が一 番。お手入れは状態によ り異なりますので、詳しく述べ くはお尋ねください。	メイクやつけまつ毛で、自 然に仕上げられます。ま た、メガネをかけるだけ でも雰囲気が変わります。	タオル帽子や乳房パッド は手作りできます。一緒に 作ってみませんか？



次回は、ほかの患者さんや
医療者との支え合いについて
お話しします。



がん治療に伴う外見症状の例

薬物療法	頭髪・眉毛・まつ毛等の脱毛、薄毛、変色など 皮膚の乾燥、色素の変化、白斑など 爪の変形、色素沈着、剥がれなど
放射線治療	脱毛、皮膚炎、色素の変化など
手術	身体の一部喪失、ストーマ、リンパ浮腫など

今まで通り 輝けることが大切です

がん治療による様々な副作用には、外見に
変化をもたらすものもあります。外見の変化
は、患者さんの気持ちを削いでしまうことも。
当院では、アピアラント（患者さんの外見）
支援の研修を受けた相談員がお手伝いし、
患者さんが前を向いてこれまで通り輝ける
方法を一緒に導いていきます。



A子さん(40代)
気になる症状があり検査を受けた
ところ、がんを宣告される。治療や
家族、仕事など不安が山積。

あわら市

「家族に受けてほしい治療」を提供

齊藤歯科医院

[一般歯科、小児歯科、口腔外科]

副院長
さいとう
齊藤
さいとう
齊藤
ともよし
朋愛
きょうこ
教子様々な選択肢の中から
患者さんと医療者が納得できる治療を

今秋、建物や設備を刷新しリニューアルオープンいたしました。明るくオープンな雰囲気ながらも、プライバシーが守られる半個室を採用。説明ができる限り時間を割き、充分にご納得いただいたうえで最新機器による治療を受けていただいております。

当院には4名の歯科医師が常駐しており、主にあわら市の患者さんを対象に訪問診療・往診も行っています。寝たきりの方や通院が困難な方の口腔状態・機能を維持するお手伝いはもちろん、予防歯科の推進に関する活動まで幅広く取り組んでおりますので、口腔に関するお悩みでしたらどんな小さなことでもお気軽にご相談ください。

あわら市舟津9-29 TEL. 0776-78-7337

[診療時間]

平日 9:00~13:00 / 14:30~18:00
土曜(第1・3・5)
9:00~12:00 / 13:30~16:00
土曜(第2・4) 9:00~13:00

[休診日]

木曜午後、第2・4土曜午後、日曜・祝日
あわら湯のまち駅下車 徒歩約13分



福井市

形成外科は「心の外科医」

神野美容形成外科クリニック

[形成外科、美容外科、美容皮膚科]

院長 神野 千鶴

知識、経験、女性視点をもとに
美容の観点からトータルサポート

2016年に開院、2017年に現在地に移転しました。形成外科を専門としており、様々な領域を網羅したうえで美容の観点を取り入れた診療・治療を行っています。傷や変形の治療の方から、先天性疾患や皮膚がんの切除、美容皮膚科領域の方までと年代性別問わず広範囲の患者さんが来られます。中でも私が力を入れているのは、乳房再建と再生医療。済生会病院の乳房形成外来で乳房再建を担当、再生医療ではご自身の血液成分の力で肌を再生させるなどの治療を行っています。複数の選択肢をご提案し、納得できる治療を受けていただけるよう、十分なカウンセリングを行っています。まずは一度ご相談ください。

福井市下馬3-1817 TEL. 0776-36-0766

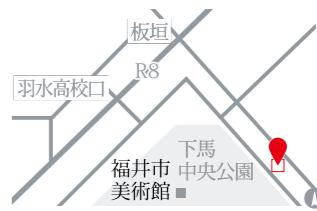
[診療時間]

日~木・土曜、祝日 9:00~18:00
金曜 10:00~20:00
※完全予約制

[休診日]

水曜、第2・4日曜

[京福バス東郷線]
下馬バス停下車 徒歩約2分



福井市

つらい時こそ頼られる存在に

やしろファミリークリニック

[小児科、内科、アレルギー科]

院長 平田 善章

相談しやすい雰囲気で
“正しく”理解していただける説明を

「ふじもとこどもクリニック」より引き継ぎ、2017年8月「やしろファミリークリニック」としてリオーブンしました。赤ちゃんからお年寄りまで、多世代にわたって診療を行っています。食物アレルギー、アトピー性皮膚炎、喘息などの診療をはじめ、舌下免疫療法も行っており、内科にも対応可能ですので、お気軽にご来院ください。また、健診・予防接種と感染症疑いの方は待合室・診察室を別にするなど配慮し、患者さんの話をしっかりと聞いたうえで丁寧に説明するよう心がけています。心肺蘇生法を歌で広める活動も行っていますので、ご興味のある方はぜひお声かけください。

福井市渕2-903 TEL. 0776-33-5533

[診療時間]

平日 9:00~12:00 / 14:00~18:00
土曜 9:00~12:00
※平日14:00~15:00は予約診
(予防接種・健診のみ)

[休診日]

木・土曜午後、日曜・祝日

[京福バス運動公園線]
渕町入口バス停下車 徒歩約3分



鯖江市

地域密着型「よろず診療所」

今野内科

[内科、循環器内科、生活習慣病]

院長 今野 哲雄

基幹病院との連携を活用し、
4代にわたって地域医療に貢献

初代がこの地に開業以来約100年、内科を中心として地域の皆様の健康の後押しをしてきました。現在力を入れているのは、生活習慣病と循環器疾患。高血圧・糖尿病・高コレステロール血症といった生活習慣にまつわる疾患は、心臓病や循環器疾患に繋がりやすいため、重点を置いて診療しています。しかし、何か一つの病気を患っているというケースは少なく、軽い症状を複数お持ちの場合の方がが多いですので、まずは気楽に何でも話を聞いていただける雰囲気作りを大切にしています。専門性が高いと判断した場合は、基幹病院と速やかに連携が取れる体制を整えておりますので、安心してご来院ください。

鯖江市幸町1-2-12
TEL. 0778-51-1018

[診療時間]

平日 9:00~12:00 / 14:00~18:00
土曜 9:00~12:00

[休診日]

土曜午後、日曜・祝日
神明駅下車 徒歩約3分





ご意見箱設置場所

本館 1 階
・総合サービスカウンター横
・内視鏡センター受付前
・緩和ケア病棟
・ヘアーサロン横休憩コーナー

本館 3 階
・家族待合室

東館 1 階
・東館玄関横

この度は、貴重なご意見ありがとうございます。10月から、遠くからでもスタッフと認識しやすいよう、駐車場係のユニフォームを一新しました。鮮やかな青色に、背中には済生会のなでしこマークと病院ロゴをデザインしました。今後、駐車場内でお困りのことがございましたら、皆様お気軽にお声掛けください。

（外来患者さんより）

いただいたご意見



Opinion Box

「駐車場係のユニフォームについてのご意見」

この作品は2012年に本屋大賞を受賞した小説（翌年映画化もされました）で、今でも心に残っています。本屋に行つた際に、本のカバー装画が紺一色でシンプルな銀色の題字に惹かれ手に取つたことを覚えていました。また「舟を編む」というタイトルが妙に気に入っています。

内容は、マジメな変人編集員・馬締が、個性豊かな編纂者たちと一緒に新しく刊行する辞書『大渡海』を作り上げていく姿を描いています。

忙しい日々の中、ちょっとここにも体も一息つきたい時にぜひ読んでみて下さい。

温かくなります。

三浦しをん著 光文社

「舟を編む」



看護部長 脇 和枝



わたしのおススメの1冊



ご意見

Opinion Box

「駐車場係のユニフォームについてのご意見」

ワクチン接種費用

当院での予防接種の方 法

お問合せ先

3,980円

※65歳以上など、市町から予防接種費用の一部助成される場合があります。市町から届いた【通知書】をご持参ください(市町によって助成開始の時期が違いますので【通知書】の日付をご確認ください)。詳細は各科外来にお問い合わせください。

大人 総合受付か各科外来の受付で接種希望を(16歳以上)お伝えください。
予約は不要。

小児科 小児科受付で、接種希望をお伝えください。(16歳未満)事前にご予約が必要です。

いずれも、事前に問診票にご記入ください。

0776-23-1111(代) 各科外来受付

すでにインフルエンザの流行が始まっています。インフルエンザは、予防接種を受けることで発症を抑え、もし発症した場合も重症化を予防する効果が認められています。

インフルエンザの予防接種を受けましょう



ご案内

Announcement

インフルエンザとワクチンにまつわるQ&A

患者さんからよく聞かれる質問に、専門の看護師がお答えします！

感染管理認定看護師 細田清美

Q1.ワクチンの効果はどれくらい持ちますか？

個人差はありますが、ワクチンの予防効果が期待できるのは接種後2週間目から5ヶ月間と考えられています。「いつワクチンを接種したらいいの？」と悩みますね。インフルエンザの流行時期は通常、12月から翌3月頃ですので、少なくとも12月頃までには接種されると良いでしょう。



Q2.ワクチンはどんな型のインフルエンザにも効きますか？

通常季節性に流行するインフルエンザにはA型とB型があり、さらに多様なウイルスの種類があります。ワクチンには、その年に流行が予測されるA型2種類、B型2種類が混合されていますので、いずれにも対応しています。

Q3.家族がかかつてしまった時は？

インフルエンザは、感染した人の咳やくしゃみでウイルスが飛び散り、その飛沫を吸い込むことでうつる経路と、感染した人の唾液や鼻汁などがついた手で触れたもの(場所)を、他の人が触れてうつる経路があります。感染を防ぐためには、うつる経路ができるだけ絶つことがポイントです。



- ▽自宅でも手洗いをする
- ▽マスクを着用する
- ▽発症している家族とは部屋を分ける
- ▽寒い時期ですが換気を

Q4.マスクはどんな物を選ぶと良いですか？

ドラッグストアや医療機関などで様々な種類が販売されています。自分の顔のサイズや形に合うものを選ぶことがポイントです。ウイルスが侵入しないよう顔にフィットするものを選び、鼻と口、顎までしっかりと覆うことが必要です。マスクを着用し時間と共に口もとが吐息などで濡れてしまうと不衛生になりやすく、呼気に含まれる微生物が拡散されることが心配です。口元が濡れるものは避けた方が良いでしょう。

